



子どもの問題 啓発セミナーin周南市



こどもたちが未来に夢を持ち続けるために私たちがやること

平成29年5月28日（日）

13:00～16:00

周南市徳山保健センター 健診ホール
（周南市児玉町1丁目1番地）

TEL.0834-22-8552

入場
無料

「子どもの貧困問題」がニュースなどで取り上げられ、各地で活動が広がりつつあります。
「子どもの貧困問題」を正しく理解し、真に支援を必要とする子どもたちに手が差し伸べられる社会や地域をつくるために、本セミナーでは現状の報告や県内での取組みを紹介、また、地域の関係者による意見交換を行います。

① 基調講演

「問題とされる子どもたちとの出会いから」

講師：堀江秀紀氏（臨床心理士、元岩国児童相談所長）

② 取組事例紹介

- 1.NPO法人Love Eco周南（周南市） 子ども食堂の運営（周南市内2ヶ所）
- 2.こども明日花プロジェクト（山口市） 学習支援、居場所づくり

③ 意見交換

「子どもの貧困問題の解決に向けた今後の取組について」

パネリスト

堀江秀紀氏（基調講演の講師）、小林武生氏（徳山大学福祉情報学部学部長）

藤田希臣氏（周南市内取組事例紹介）、中村広忠氏（周南市こども健康部部長）

申し込み先

※当日参加可ですが、できるだけ事前にお申込みください。

こども明日花プロジェクト

TEL: 070-3777-1187 (児玉)

E-mail (申し込み専用): sanko.asuhana@gmail.com

周南市

周南市次世代支援課次世代支援担当

TEL: 0834-22-8457

E-mail: jisedai@city.shunan.lg.jp

HP(右QRコード)も
FBもみてね!



こども明日花プロジェクト

- 〔定員〕 60名 参加自由・無料
- 〔主催〕 特定非営利活動法人山口せわやきネットワーク(こども明日花プロジェクト)
山口市道場門前1-2-19 山口市市民支援活動センターさぼらんで内
- 〔共催〕 周南市
- 〔後援〕 山口県、山口県教育委員会、周南市教育委員会、徳山大学、山口県社会福祉協議会、
周南市社会福祉協議会、山口県社会福祉士会

子どもの貧困問題に取り組む 地域コーディネーター養成研修

すべての子どもが夢や希望をもって成長するために、地域における支援の取組を広げる必要があります。市町村が中心となり、問題を抱える子どもたちの実情を踏まえ、ふさわしい支援を検討、提供できるよう、関係機関等につなげる「地域コーディネーター」を養成する研修を実施します。

<研修の内容>

- | | |
|--|--|
| <p>①基礎研修（H29.9～10月実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの貧困の現状や対策の紹介 ・地域実態の把握、地域資源を生かした取組の考え方 | <p>②専門研修（H30.1～2月実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外講師による先進事例紹介 ・支援計画の立て方 <p>※詳細は別途お知らせします。</p> |
|--|--|

基礎研修 どの会場も参加可能です〔1会場30人程度〕

参加費
無料

〔宇部〕 9月23日（土） 13:30～16:30

宇部市総合福祉会館（宇部市琴芝町2-4-20 TEL.0836-33-3156）

講師：堀江秀紀さん（臨床心理士、元児童相談所長）

〔萩〕 9月30日（土） 13:30～16:30

萩市総合福祉センター（萩市江向町356-3 TEL.0838-22-3803）

講師：横山順一さん（山口県立大学社会福祉学部准教授）

〔岩国〕 10月4日（水） 13:30～16:30

岩国市保健センター（岩国市室の木3-1-11 TEL.0827-24-3751）

講師：金本秀韓さん（NPO法人とりで理事長）

〔周南〕 10月7日（土） 13:30～16:30

周南市徳山社会福祉センター（周南市速玉町3-17 TEL.0834-22-8710）

講師：栗屋 浩さん（岩国市社会福祉協議会由宇支部長）

○当日のプログラム

- 13:00 受付開始
- 13:30 子どもの貧困問題の現状と施策紹介（山口県こども家庭課）
- 14:00 各会場の講師から地域の現状や課題の把握など、実践例などを含めて紹介
- 15:00 支援を実践するための地域資源の発掘、支援メニューづくり（ワークショップ）
- 16:30 終了予定

〔対象者〕子どもの貧困対策に関心がある、また活動している方。関係機関等の職員（市町社会福祉協議会、市町貧困（生活困窮者）対策担当課、市町教育委員会、NPO、主任児童委員、民生委員、青少年相談員、教員、放課後児童クラブ、スクールソーシャルワーカー、社会福祉士、児童相談所など）

〔会場〕上記のとおりですので、各自でご確認ください。

〔定員〕各会場 30名程度 <参加費無料>

〔主催〕特定非営利活動法人山口せわやきネットワーク〔こども明日花プロジェクト〕

申し込み

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、事務局までご連絡ください。

申込メールは
こちら
（右QRコード）



<お申込・お問い合わせ先 事務局>

特定非営利活動法人山口せわやきネットワーク〔こども明日花プロジェクト〕

〒753-0047 山口市道場門前1-2-19 山口市市民支援活動センターさぼらんて内

TEL: 070-3777-1187（児玉） FAX: 083-901-1165（さぼらんて気付）

E-mail（申込・問い合わせ専用）: sankasuhana@gmail.com

講師プロフィール

〔学部会場〕

堀江秀紀さん 臨床心理士、元岩国児童相談所長(カウンセリング・オフィスHORIE代表)

県職員として、児童相談所長など長年にわたり、児童福祉の現場で子どもたちと向き合った経験と臨床心理士として専門性から、現在、数多く講演や研修を担当する。

〔萩会場〕

横山順一さん 山口県立大学社会福祉学部准教授

元生活保護ケースワーカー。現在は県立大で要支援家庭への生活支援などを研究。県子ども貧困・ひとり親家庭等対策推進協議会長。

〔岩国会場〕

金本秀韓さん NPO法人とりで理事長(自立援助ホーム経営、元児童養護施設職員、社会福祉士)

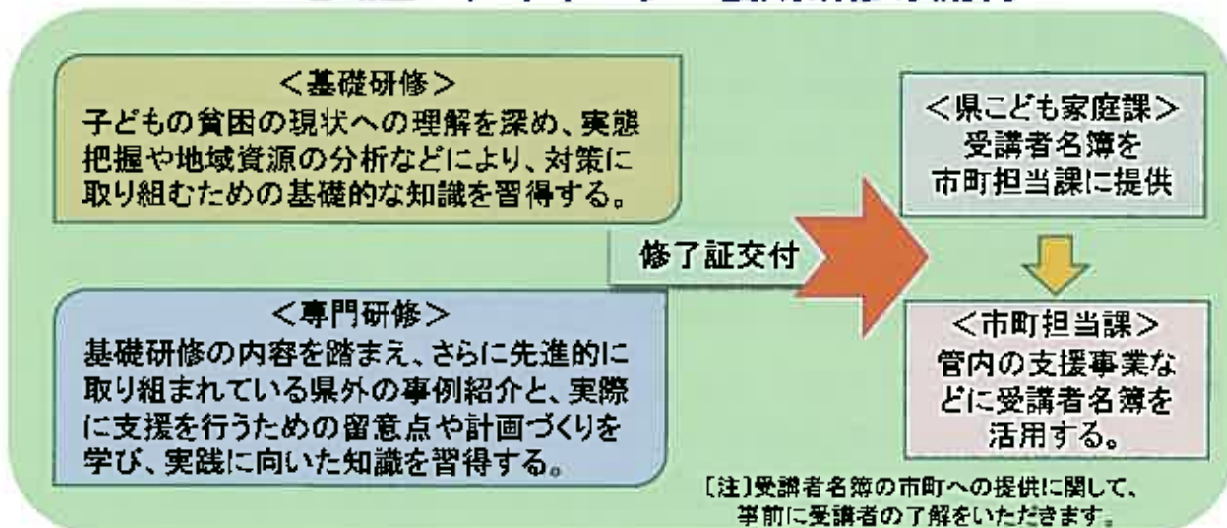
現在、岩国市内で自立援助ホーム運営しながら、「学習支援・こども食堂」を実施中。モーニング(朝食提供)など、様々な取組を行っている。

〔周南会場〕

粟屋 浩さん 岩国市社会福祉協議会由宇支部長

社協職員として、長年にわたり地域福祉の現場で活躍。今年7月、市社協が中心となり、地域の関係者と協力して、地域の誰もが利用できる「こども食堂」を開設した。

地域コーディネーター養成研修の流れ



参加申込書 <FAX:083-901-1165 さぼらんで気付>

（ふりがな） お名前			
所属団体等		役職名	
住所 （所属先・個人）	〒		
電話番号 （所属先・個人）	電話： FAX：	メールアドレス （所属先・個人）	
参加希望会場 （○を付ける）	9/23宇部 ・ 9/30萩 ・ 10/4岩国 ・ 10/7周南		
特記	（研修に希望することなどありましたら、ご記入ください）		

※申込書に記入していただいた個人情報、本事業の運営を行う目的以外には利用しません。



明日花ニュースレター

vol. 4

News Letter

皆様のご支援、ご声援のおかげをもちまして、昨年7月7日にクラウドファンディングが無事に成立し、7月9日から「無料学習会」「居場所づくり」事業をスタートして早いもので、1年が経ちました。

現在は学習会(昼食付)山口市内3ヶ所、居場所づくり(一軒家、夕食付)の1ヶ所を実施しております。また、普及啓発事業やひとり親家庭への支援も引き続き、取り組んでおります。

この1年間、子どもたちと共に学び、遊び、食事をして寄り添いながら、たくさんの喜びもありましたが、多くの課題も見えてきました。2年目も頑張っていこうとスタッフ一同、初心に返り、気持ちを新たにしております。

皆様には、今後も温かく(熱く)応援して頂きたく、何卒よろしくお願い致します。

こども明日花プロジェクト 代表 児玉頼幸

居場所づくり事業

なのはなハウスがオープン！

こども明日花プロジェクトの居場所づくり事業及び事務所の拠点として、「なのはなハウス」が7月1日にオープンしました。

以前は施設を借りていましたが、より家庭的な環境で、充実した居場所づくりを図るために、市内の一軒家を借りる運びとなりました。多くの方々に、備品の寄付、運搬、掃除まで協力して頂き、心からお礼申し上げます。

「なのはなハウス」が子どもたちにとって安心できる居場所となり、明日花を吹かせる土壌となるように、これからも励みます。なのはなハウスの居場所づくり事業は毎週土曜日の午後に行っています。



学習支援

さくらさく学習会



市内3か所で土曜日の午前中に行っている学習会。今年から始まった2ヶ所では、地域の方が積極的に関わってくださり、支援の輪が確実に広がっています。そのうち1ヶ所では、地域に開かれた夕食会を行い、地元の方が多く集まり、明日花の活動を知ってもらうよい機会となりました。

中学3年生は夏休みから一気に受験モードとなります。しっかりとサポートができるように、体制を整えていきます。学生ボランティアに加えて一般の方の学習会ボランティアも随時募集しています。明日花ホームページからの登録も可能です。

セミナー開催

子どもの問題啓発セミナー in周南市



5月28日、周南市の徳山保健センターで、子どもの問題啓発セミナーin周南市を開催しました。職種や分野を超えて、約100名近くの参加者があり、臨床心理士の堀江秀樹先生からは、「問題とされる子どもたちとの出会いから」というテーマで基調講演をしていただきました。

取組事例紹介やパネルディスカッションでは、NPO法人LoveEco周南、徳山大学、周南市こども健康部の方も交え、今後の連携や課題などについて有意義な議論が交わされ、支援活動に生かすヒントがたくさん詰まったセミナーとなりました。

明日花ボランティア Q&A

明日花でボランティアを始めたきっかけは？

友人家族から誘われ、去年の8月から始めました。初めの頃は、月1回程度だったのですが、子どもたちの顔を見るのがうれしく、今では毎週調理ボランティアをして、献立も考えています。明日花ボラが生活の中心になりました。

ボランティアを通じて感じたことは？

最初は緊張気味だった子どもたちも、徐々に笑顔を見せてくれるようになり、今では「三木のばあちゃん」、「第二のばあちゃん」と呼んでくれるようになりました。明日花の子どもたちと触れ合うことで、子どもの気持ちがより分かるようになり、自分の孫に対する気持ちや接し方にもゆとりができました。

調理ボランティアで心がけていることは？

いただいた食材を生かす、ということを中心に心がけています。お金をかけなくても、知恵はあるので、いただきものや限られた食材の中でも工夫をして料理をします。そうやって出来上がった食事を子どもたちが喜んで食べてくれた時に一番うれしいと感じます。



調理ボランティア

三木静江さん

Special Topic

(株)TAMARU

子どもの貧困対策宣言企業 連携協定締結

(株)池田建設様、サン・ロード(株)様に引き続き、6月25日に、山口市内で自動車販売、修理業を営んでいる(株)TAMARU様(横岡撰樹社長)と子どもの貧困対策に関する連携協定を交わしました。本協定により、こども明日花プロジェクトに毎年30万円のご寄付をいただき、子どもの貧困対策に関する支援活動、啓発活動、就職支援などの分野で連携し、対策を行ってまいります。こうした企業からのご支援は大変心強く、今後、あらゆる方面で連携体制を図ってまいります。



明日花アルバム

シングルカフェ開催



「mommy(ドットマミー)」と山口県母子父子福祉センターとコラボ開催するシングルカフェ。今回は「働き方セミナー」を中心に、ピアカウンセリングも行いました。初めてのお父さんの参加もありました。

たまねぎの収穫体験



連合山口県地域協議会様のご協力により、吉敷の山で、山中散策とたまねぎの収穫体験をしました。自然の中での活動に、子どもたちの顔は生き生きとしていました。

お知らせ

子どもの問題啓発セミナー in萩市(今年度2回目)

平成29年8月27日(日)
13:30~16:30
萩市セミナーハウス講堂
※詳しくはHPをご覧ください

活動実績

平成29年4月~6月	回数	子ども参加人数	ボランティア人数
学習支援(3ヶ所)	21	110	78
食事支援(昼食)	21		49
居場所づくり	11	142	78
食事支援(夕食)	11		60
合計		252	265

【発行元】

こども明日花プロジェクト(特定非営利活動法人 山口せわやきネットワーク)
〒753-0047 山口市道場門前1-2-19 山口市民活動支援センターさぼらんで気付

TEL: 070-3777-1187(児玉) FAX: 083-901-1165

ホームページ: <http://asuhana.org> Eメール: info@asuhana.org

HPチェック
してみてください!



子ども明日花プロジェクト
子どもの未来応援国民運動



こども明日花
プロジェクト

山口市から
始まる

こども明日花プロジェクト ミッション

生まれ育った環境のために、学ぶことができない子、

お腹いっぱい食べられない子、居場所がない子、

そんな子どもをゼロにしたい!!



応援
して下さい

こどもたちのためにお願いしたいこと!

●ボランティアで応援 ●寄附で応援

応援してくれそうな人を紹介・SNSで拡散など

FBにて情報発信中

貧困の世代間連鎖を断ち切ろう!!

- 子どもの貧困率は平成24年16.3%で過去最悪 <OECD加盟34回中25位>
17才以下の子どもの6人に1人、300万人が貧困状態にある
- ※貧困率とは、国民の平均的な所得の半分(122万円)に満たない世帯の割合。
特に、母子家庭など「ひとり親」世帯の子どもの貧困率(54.6%)が深刻
- 山口県の「就学援助(受給者・児童扶養手当世帯対象)」を受けた小中学生は24.6% <全国3位>

貧困が子どもに及ぼす影響

成長の遅れや偏り

健康が保てない

学力不足

自分に自信を失う

将来に希望が持てない

孤立や排除

生まれ育った環境に関わらず
子どもが成長できるよう
地域の方で問題解決を図る

地域に暮らす私たち大人が、
この子どもたちの問題を自分の事として捉え、力を合わせ、子どもたちが将来に希望を持てるように支援していきます。



モノや情報にあふれた豊かな日本。

その一方で 家庭の事情などにより

学習や生活の面で 困難な問題を抱え 自信を失い

将来に希望を持たない子どもたちがいます。



生活保護受給世帯

経済的な事情により、塾などに行けない、また、学習の環境が整わないため高校進学を諦めてしまう

ひとり親世帯

親が夜遅くまで働くため、夜はいつも子どもだけで過ごしている

生活困窮世帯

食料品を買えず、成長に十分な食事を摂ることができない



明日、子どもたちの花を咲かせよう

子どもの問題に地域の大人が気付き、解決する「子ども地域包括支援」の仕組みをつくります。

学習支援

学びを通じて希望と自信を

- 無料学習塾
高校進学を目指す中学3年生を中心に応援・軽食(おむすび)提供
- 福祉施設等へ学習補助
ボランティア派遣(市内2施設)
- 市民や企業等の協力により、学用品などを提供

貧困等で高校に行くことを諦めざるをえない子どもたちが、高校に進学して貧困の連鎖から脱却する。

生活支援

日々の不安をなくし、安定した生活を

- 食品等の配布
企業・団体等から食品類の提供 希望世帯へ配布
- 不要家電・家具等の再利用
協力者から調達し提供
- 子どもたちにご飯提供
子ども食堂・料理教室・学校朝ご飯
- 困りごと相談や行政支援策等の情報提供・行政への相談を支援

貧困世帯等の子どもたちが成長に必要な栄養を摂り、安定した生活を送ることができる。

居場所づくり

安心して頼れるもう一つの居場所を

- 子どもの居場所づくり
親の帰宅まで子どもが安心して勉強や食事ができる場所づくり
- 季節の行事
もちつきやりんご祭りなど
- もう一つの「実家」を目指す
親を頼れない子どもの「実家」となり、継続支援を実施

(生活相談・自立時の住宅賃貸や家具用品等の支援・就活時、成人式等の衣装調達など)

寂しい子どもを一人でも減らす!

大学生 ボランティア 募集中!

esuhana.volun@gmail.com facebook.にて受付中



募金受付中

振込先 ゆうちょ銀行
記号 15540
番号 30519021

振込先 山口銀行 山口支店
番号 6500849

名義(共済)

活動 募金

トクビ)ヤマガチセワヤキネットワーク

詳しくは下記までご連絡を!!

こども明日花プロジェクト

〒753-0047 山口市道場前1-2-19 山口市民活動支援センターさぼらんで受付 (特定非営利活動法人山口せわやきネットワーク内)

TEL 070-3777-1187

✉ kodomo.asuhana@gmail.com